

“開発の見える化”によるソフトウェア品質向上の 無料講習会(第2回)ご案内

EASE創研では、奈良先端科学技術大学院大学と大阪大学における「エンピリカル・ソフトウェア工学」に基づく技術により、ソフトウェア開発プロセスを「見える化」することで、品質問題の早期発見や次期開発プロセスのための改善など、企業のQCD向上をコンサルティングを通じて支援しています。

本講習会では、ソフトウェア開発の見える化のうち、品質向上に関わる技術についての解説を行い、パソコンにより体験して頂きます。

多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

日 時 : 2011年6月28日(火) 13:30~17:00

開催場所: 産業技術総合研究所関西センター 産学官連携研究棟201号室
(池田市緑丘1丁目8番31号 電話:072-751-8405)

定 員 : 20名程度(先着順)

主 催 : 組込みシステム産業振興機構、合同会社EASE創研

講 師 : 合同会社EASE創研 門田暁人氏・楠本真二氏

費 用 : 無料

内 容

1. ソフトウェア品質評価 入門編

バグ票・レビュー票の分析、開発の手戻りの見える化など

2. ソフトウェア品質評価 応用編

障害リスクの高い機能モジュールの予測手法の体験

3. コーディング品質評価

コードクローン計測によるコーディング品質評価の体験

※パソコンは事務局にてご用意致します

対象者

ソフトウェア品質評価に興味のある方、ソフトウェア開発チームの管理者等

お申し込みは6月23日までに、本パンフレットに必要事項を記入して下記連絡先までFAX、あるいは下記必要事項をご記入の上 e-mailにてご送付下さい。

(連絡先)組込みシステム産業振興機構 事務局(斗谷、早田、井原)

FAX: 072-751-8806, TEL: 072-751-8405, e-mail: esip_info@kansai-kumikomi.net

会社・団体名		
所属・役職		
氏名	電話	e-mail
所属・役職		
氏名	電話	e-mail
所属・役職		
氏名	電話	e-mail